

確認検査の結果が陰性となった方へ



●確認検査の結果は“陰性”（HIVに感染していません）でした

スクリーニング検査の結果が陽性であったため、精密な検査を行ったところ、結果は陰性でした。先日のスクリーニング検査の結果は、偽陽性反応によるものと思われます。

確認検査が陰性ということは、HIVに対する抗体が検出されなかったということです。

HIVに感染すると、通常は約1ヶ月程度で抗体が検出されるようになります。感染の可能性がある機会から1ヶ月以上経ってからの検査で陰性であれば、感染の可能性はかなり低く、2ヶ月以上経ってからの検査で陰性であれば、感染の可能性はほとんどないといえます。3ヶ月以上経ってからの検査で陰性であれば、“感染していない”ということの意味します。

もし、最後の感染の可能性がある機会から3ヶ月以上経過していない場合は、3ヶ月以上経ってからの再検査を受けることをお勧めします。

●今後の生活で感染の危険・不安を避けるため、次のことを心がけて下さい

- 性行為のときは相手の精液・膣分泌液とあなたの粘膜（性器や肛門、口腔など）が直接接触しないように、コンドームを確実に使用して下さい。
- 他の性感染症（クラミジア・淋病・梅毒・ヘルペス・尖圭コンジローマなど）に感染していると、HIVに感染する可能性が高くなります。もし心配であれば、あなたの性行為の相手も含めて性感染症の検査を受け、必要な場合は治療をするようにして下さい。性感染症の検査・治療は、男性であれば泌尿器科、女性であれば産婦人科で受けることができます。また、保健所で検査を実施しているところもあります。

HIV感染症は、感染しても自覚できる症状がほとんど出ないため、気づかないうちに感染したり、させたりすることがあります。どのような行為に感染の危険性があり、どのような行為がより安全なのか？もし、疑問が残っているようでしたら、この機会に正しい知識を身につけ、今後とも感染がないように気をつけて下さい。より詳しいことは、下記ホームページをご参照下さい。

また、あなたの周囲にHIV感染症の心配を抱えている人がいるようでしたら、今回の経験を生かして相談のつてあげて下さい。そして必要であれば検査を受けることを勧めて下さい。

HIV検査相談マップ
for モバイル

HIV検査・相談マップは、お手持ちの携帯電話でも閲覧することができます。

ケータイに送る

●HIV抗体検査に関する情報は…

「HIV検査相談マップ」ホームページ

<http://www.hivkensa.com/>

●正しい知識、情報は…

「エイズ予防情報ネット API-Net」

<http://api-net.jfap.or.jp/>

【このパンフレットについてのお問い合わせ】

新潟大学医歯学総合病院感染管理部 〒951-8520 新潟市中央区旭町通1-754
TEL 025-227-0841 FAX 025-227-0727